



British Invasion
for adult only



一夏さん？

お迎えにあがりましたの
ですけど……

コン
コン

せっかくお食事の約束を
取り付けることが
出来ましたのに……

いったい
どうなされたのかしら……



一夏さん？

入りますわよお？



あら……

カギが開いてる……



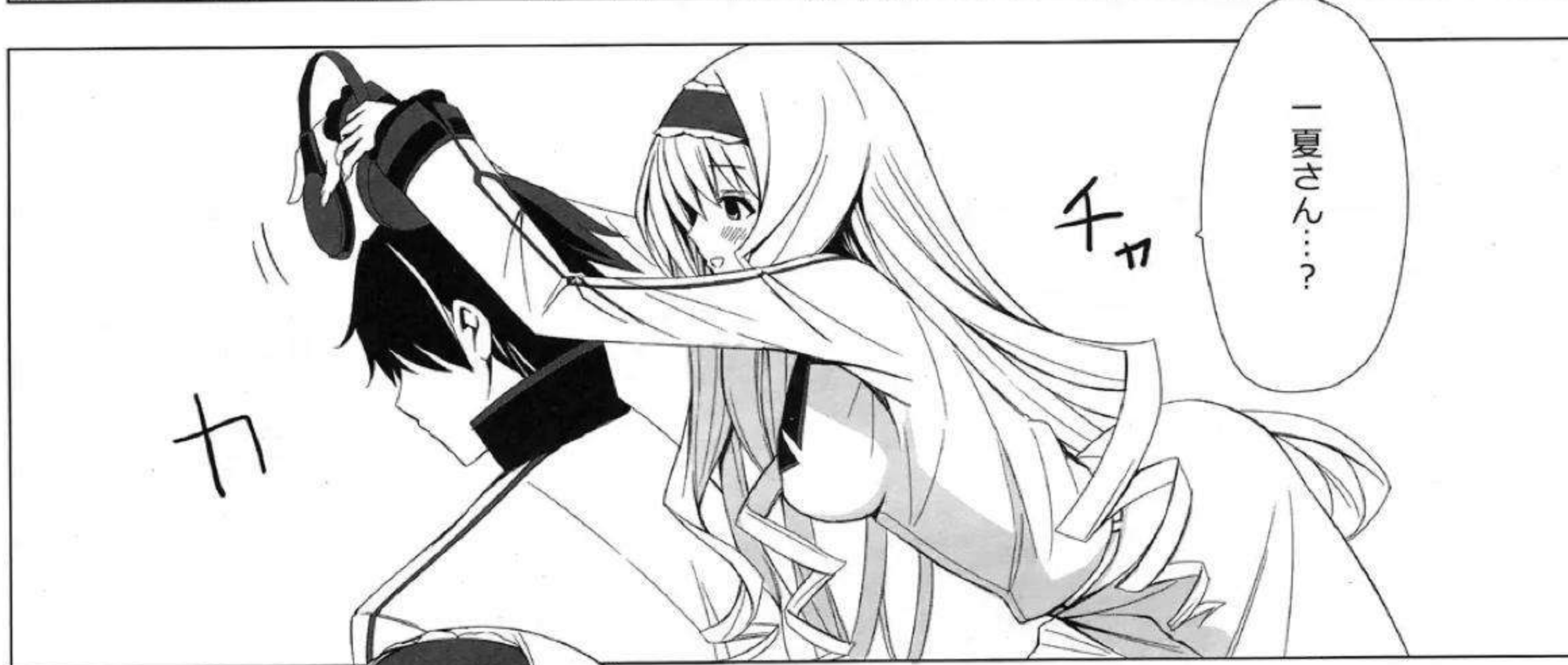
……何をして
さうしやるの
かしら……

あ……！
一夏さん……！



一夏さん……？

セシリアが
参りましたのですけど……？



一夏さん……？

カ
カ



セシリア……！？

……



……セ

一夏さん……

ごめん
セシリア……

今日はせっかく
……

イギリスの美味しい料理を
紹介してくれるって
言ってくれたのに

こんな
感じになっちゃって……

あの……
食事は別に
よろしいですけど……

それより……

一夏さんが先ほど
なさっていたのは

その……
男性の皆様が
なされるという……

いわゆる
オ……

セシ……

オナー
ですよ……？

……



この学校……
ただでさえ男は俺一人で
目のやり場に困るのに……

この所
色々あって……

いい加減……
どうにかなりそう
なんだ……



男性の方がそのような
ことをなさるとは
聞いておりましたが……

なぜこんな時間に……
カギもかけず……

……



NS……

だからたまに……
理性が
きかなくなつて……



あの……

一夏さん……



……

一夏さん……



もしやうしければ
……

その……



わたくしが……

楽しんで
さしあげましようか……？



セ……
セシリア……！？

ちよっと……！
何を……

ほら……
じつとてらして
くださいな……



続きは
わたくしが……

そ……そんな……
いいって……



ほかの娘には……
いたずらに一夏さんの劣情を
刺激することしか
出来なくても……

このセシリア・オルコットなら……
一夏さんの全てをみたくして
さしあげることができますわ……



わたくしのセシリア……

一夏さんのお楽しみを
邪魔してしまったのですから……





本当に…すいふんと我慢
なされていたのですね……

いかがです…？
これで少しは……



一夏さん…？



こんなに……
たくさんお出しになって……



はあ……っ

あ……っ



……
一夏さん……

セシリアの……
あんな表情みせられたら……



ごめんセシリア……
もう我慢できない……

あ……っ！
ちよっと一夏さん……！？



……
わかりましたわ……

わたくしにも……
もっと一夏さんを感じさせて
ください……



セシリア……



あ…ちよっと…
一夏さんまって……

ああ……



あの……
お願いしますわ……

優しへ……



このままじゃ……
制服にシワがし……
しまいますわ……

あの……
脱いじゃいますわね……



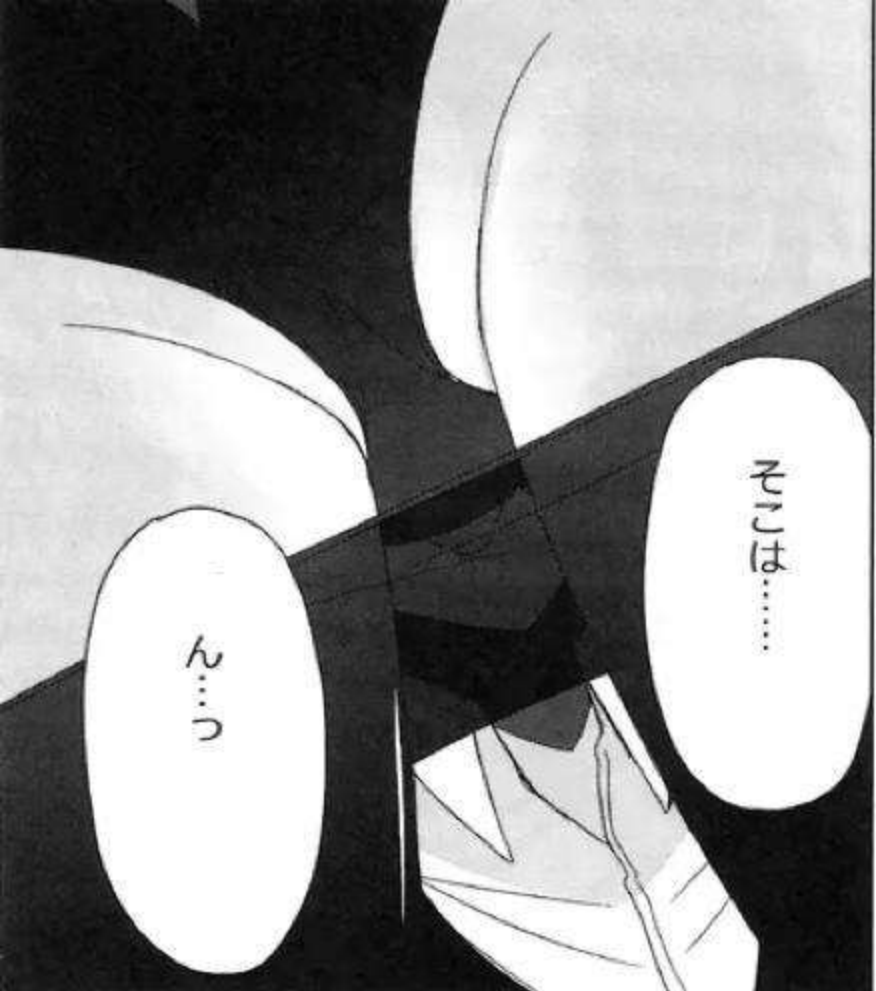
ちよっと
お待ちを……



あ……
ああ……そつだな……

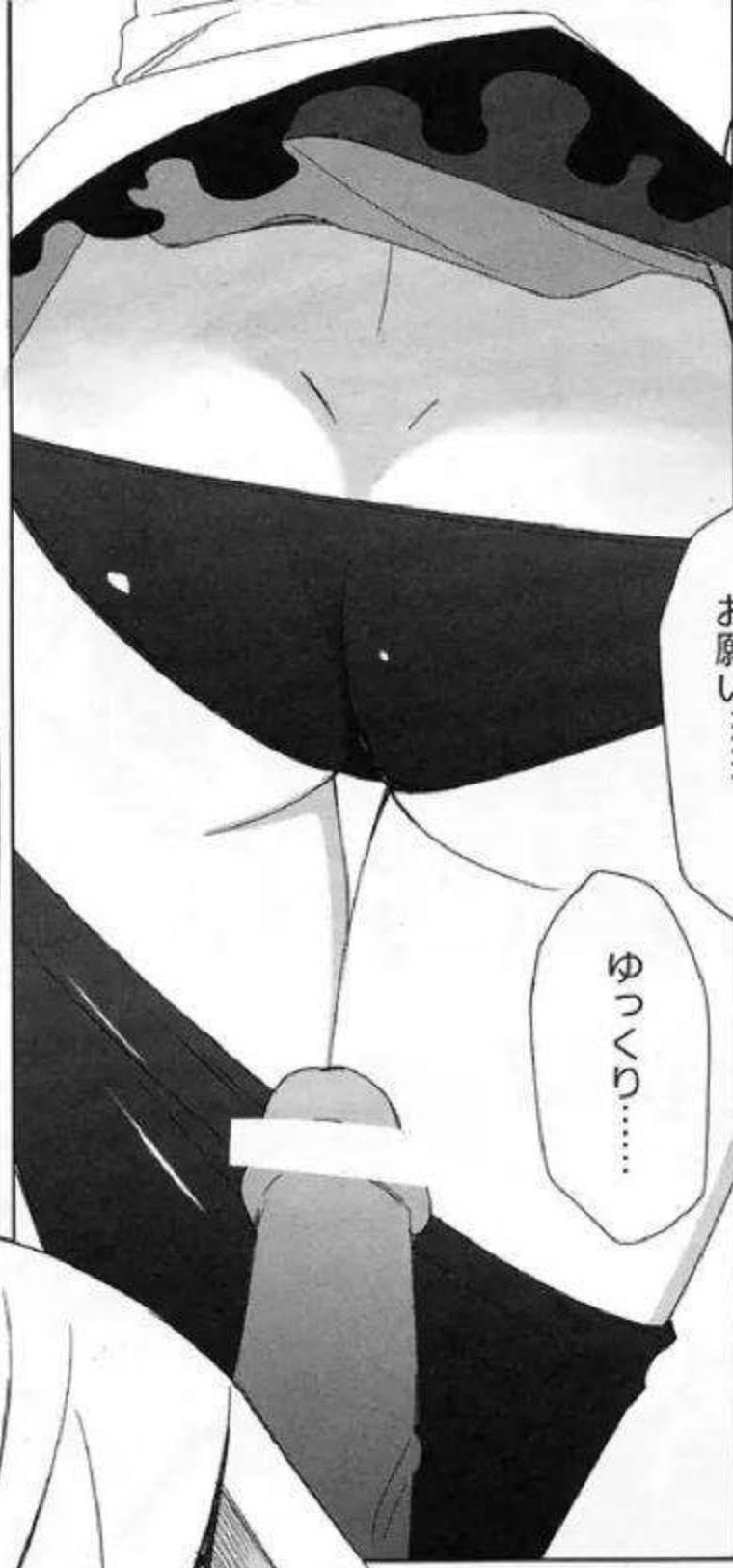
……







んっ!
んんっ!



んんん……



一夏さん
お願い……



はああ……
あ……っ!



ズ
ズ
ズ……



セシリア……
動くぞ……?



わたくしの……
瞳に……っ!

は……
入ってますわ……

一夏さんの……っ



ああ……っ!

はあ……っ
あ……っ!



痛く
ないか……?

ええ……っ
大丈夫……
ですわ……っ



んん…っ

んん…っ

んん…っ



セシリア……
すごく……
気持ちいいよ…っ

わたくしの体は……

あなただけの
ものですから……

ええ……一夏さん…っ
好きだけ感じて頂いて
よろしいのですよ…？

ズッ
ッ

ッ





ん……っ！

しん

あっ……！

あぁあ……っ！

しん

ご……ごめん……
少し……
腫に出しちゃったかも……

あひ……
別に……
よろしかったのに……

ナカでも……

っ……
セシリア……っ！





セシリア……
すごく綺麗だよ……



俺は……
お前が一番好きだ……



一夏さん……
嬉しい……

……
一夏さんと一つになれて
わたくし……

ズ
ズ
ズ……

本当に……
幸せですわ……

さあ……
もっとわたくしを感じて……

ズ
ズ
ズ……



せつ...
激...
...

あ...
あ...
...



は...
ん...
...



おなかの奥まで
あたってますの...
...

気持ちいですわ...
...

ん...
...



ズッ

ズチュッ

ズッ

セシリア...
アツシ...

一夏さん...っ
今度は腫に...っ

ズッ

グチュッ

わたくしのなか...っ
いっばいにして.....

ズッ

セシリア...っ

ズッ

ああ...っ!
一夏さん...っ!

好き.....

ズッ

大好きですわ...っ!

ズッ

ズッ

ズッ

グチュッ

ズッ



はあ……っ……

んう……っ
ん……っ……

ゴウッ

ゴウッ
ゴウッ

ゴウッ
ゴウッ



あああ……っ……

あああ……っ……
あ……っ……

ゴウッ
ゴウッ

ゴウッ
ゴウッ

ゴウッ
ゴウッ

ゴウッ
ゴウッ

ゴウッ
ゴウッ

ゴウッ
ゴウッ



ふあ…っ
あ…

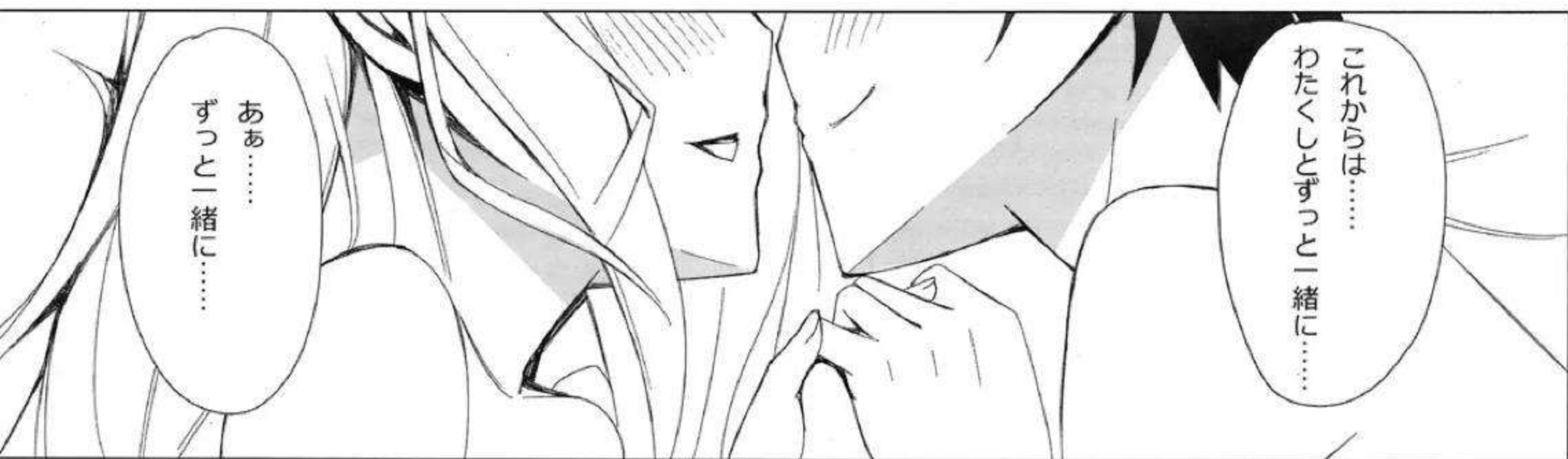
まだ…っ
出てます…っ

わたくしのおなか…
一夏さんので一杯…



セシリア…
大好きだ…

一夏さん…
わたくしも…



これからは…
わたくしとずっと一緒に…

ああ…
ずっと一緒に…




…そういえば
一夏さん

先ほど一人で
なさってらっしゃった
とき…

どなたの事を考えながら
してらっしゃったのですが…?

あ…ああ
あれは…



このたびは当本をお手にとっていただきまして
誠にありがとうございました！

British Invasion

発行日
2011年 05月 01日

発行者
みことあけみ
Yellow avantgard
not-saba2@hotmail.co.jp
http://www.geocities.jp/yellow_avantgard/

印刷
ねこのしっぽ様

18歳未満閲覧禁止



British Invasion
Yellow avantgard